

令和3年度

横浜市立上菅田特別支援学校

キャリア教育ハンドブック

上菅田特別支援学校 キャリアアッププラン

キャリア教育目標

いつまでも自分らしく、社会とともにいきいきと暮らしていけるよう、自己理解・自己選択・自己決定・自己表現の力を育てます。
一人ひとりの良さや強みを見つけ、増やし、伸ばし、社会に貢献できる人を育てます。

基盤形成期

探索期

試行・移行準備

小学部

中学部

高等部

移行支援

キャリアノート

作成

完成

活用

修学旅行
校外宿泊
校外学習

進路先体験会
校外学習

進路先体験会
校外宿泊

進路先体験会
修学旅行

体験実習
合同実習
進路面談
校外学習

体験実習
合同実習
進路面談
校外宿泊

進路実習
進路面談
修学旅行
校外学習

みつめる

- ・自分について理解する力
- ・自分の心身に関心をもち、高める力

かかわる

- ・人と関わる力
- ・自分の思いを伝える力

とりくむ

- ・自ら行動する力
- ・選択、決定する力

キャリア発達を
支える4つの力

くらす

- ・選択、決定する力
- ・夢をもって行動する力
- ・決まりや約束を守る力

上菅田特別支援学校キャリアアッププラン 3つの重点項目

体験 体験機会の増加

卒業後は「知らない場所」で「初めて会う人」と「新しいこと」に取り組みます。新しい生活へと円滑に移行できるよう、また新しい環境でも、もっている力を最大限発揮できるよう、在学中に必要な力を身につけます。学校時代に「慣れ親しんだ学校以外の場所」で、「教員以外の他者」と、「学校ではできない活動」をたくさん経験する機会を設けます。

◆高等部1，2学年を対象に体験実習を実施

⇒直接卒業後の進路先を決める高等部3年生になる前に、進路先での短期間の体験実習を経験します。

◆他の市立特別支援学校との合同実習を実施

⇒学校や障害種の枠を超え、他の市立特別支援学校と合同企業実習を行います。学校や障害種にかかわらず、障害や疾病により通勤が困難な生徒を対象に、在宅ワークの企業実習を経験する機会を設定します。

◆各学年の校外学習を検討

⇒行事検討委員会にて卒業後の生活を意識した内容となるよう検討し、令和4年度から実施します。

連続・系統 12年間を見通した指導

小学部・中学部・高等部の12年間を見通し、連続性・系統性をもった指導を展開します。小学部・中学部段階から卒業後の姿をイメージできること、学年・学部が進むにつれてより具体的・現実的な進路を模索できることを目指します。今まで学んできたことが、これからの学びへとつながり、さらに卒業後の生活にも直接かかわることを実感できるようにします。

◆キャリアノートの作成と活用

⇒令和2年度、横浜市教育委員会から示された「自分づくり・パスポート（キャリア・パスポート）」を参考に、本校の児童生徒の実態にあった上菅田特別支援学校独自の「キャリアノート」を策定しました。令和3年度から授業で活用します。

◆中学部1，2，3学年を対象に進路先体験会を実施

⇒高等部の現場実習で「慣れた先生」と「知らない場所」で「新しいこと」を体験する前に、中学部段階で「慣れた先生」と「慣れた場所」で「新しいこと」を体験します。学校を会場に進路先の活動内容・作業内容を体験します。

資質・能力 4つの資質・能力を日々の授業で伸ばす

本校で検討した子どもたちに身につけさせたい4つの資質・能力「みつめる」「とりくむ」「かかわる」「くらす」。この4つの力がキャリア発達を支えるベースであるとの考えのもと、進路に直接かかわる教育活動（実習、進路面談等）以外においても、常にこの4つの視点を大切にしながら指導をします。

◆グランドデザインの策定

⇒4つの資質・能力を学校教育目標・12年間で育てる子ども像・各学部目標の中に位置づけた「グランドデザイン」を策定し、令和3年度から運用します。

◆共通学習指導案の作成と活用

⇒共通学習指導案を活用し、すべての授業において4つの資質・能力の育成を目指します。

学校教育目標

すこやかに、たくましく、社会とともに生きる力を育てます。

知

主体的に考え、意欲的に学び続ける力を育てます。

徳

自分を大切にし、しなやかに生きる力、自分を律する態度と人を思いやるやさしさを育てます。

体

自ら健康を保持増進しようとする態度と体力づくりを通じ、心身ともにたくましく生きる力を育てます。

公・開

自分の役割を理解し、他者と共生しながら未来をつくろうとする人を育てます。

キャリア教育目標

いつまでも自分らしく、社会とともにいきいきと暮らしていけるよう、自己理解・自己選択・自己決定・自己表現の力を育てます。

一人ひとりの良さや強みを見つけ、増やし、伸ばし、社会に貢献できる人を育てます。

12年間で育てる子ども像

社会の中で役割をもち、良さを発揮できる人

上菅田で育む4つの力

みつめる

- ・自分について理解する力
- ・自分の心身に関心をもち、高める力

かかわる

- ・人と関わる力
- ・自分の思いを伝える力

とりくむ

- ・自ら行動する力
- ・選択、決定する力

くらす

- ・選択、決定する力
- ・夢をもって行動する力
- ・決まりや約束を守る力

各学部目標

小学部

- ・自分の良さを知り、友だちや身近な人とかかわる力を育てます。
- ・自分の役割を知り、意欲的に学習に取り組む力を育てます。

中学部

- ・自分の可能性を知り、人と深くかかわる力を育てます。
- ・集団生活での約束や役割を知り、様々な活動に意欲的に取り組む力を育てます。

高等部

- ・自分の特性を知り、社会生活の中で人と豊かにかかわる力を育てます。
- ・社会生活へつながる知識や技能を身につけ、生涯にわたって学び続ける力を育てます。

自立活動部

- ・自分の個性を知り、様々な人と適切にかかわる力を育てます。
- ・たくましく生きる力を身につけ、生活上の困難を乗り越えようとする意欲を育てます。

高等部進路支援の実際

月	共通	目指す進路				
		福祉サービス	企業就労	進学等		
				大学	専門学校	能開校
1 学年						
7月 11月 12月 2月 3月	進路面談① 体験実習①			オープンキャンパス		一日技能教室 オープンキャンパス
2 学年						
7月 9月 10月 12月 1月 3月	進路面談② 体験実習② 体験実習③		実習先希望調査			一日技能教室 オープンキャンパス
3 学年						
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	進路面談③	進 路 実 習 ↓ 進路先希望調査	↓ 求職登録	↓ 総合型選抜 ↓ 学校推薦型選抜 ↓ 大学入学共通テスト ↓ 一般選抜 ↓ 一般選抜	↓ 総合型選抜 ↓ 学校推薦型選抜 ↓ 一般選抜	↓ 入校選考

※用語説明

進路面談

生徒・保護者・担任・進路専任の4者で面談を行い、進路希望やスケジュールを確認します。

実習

希望する進路先で、1日～2週間程度現場実習を行います。

実習希望調査

高等部2年生の3月頃、高等部3年生の現場実習について、希望先を書面にて確認します。

進路希望調査

実習終了後、最終的な進路希望を書面にて確認します。記載内容を進路先へとお伝えし、受入れの可否を検討してもらいます。

総合型選抜

旧AO入試

推薦型選抜

旧推薦入試

大学入学共通テスト

旧大学入試センター試験

卒業後支援について

特別支援学校卒業後も、進路先訪問や電話連絡等、必要に応じて支援をします。また、在学中に卒業後の相談先を知る機会を設定しています。

卒業後の相談先一覧

相談内容	名称	所在・連絡先	役割
相談全般	上菅田特別支援学校	045-382-0420	卒業後支援
	区役所 福祉保健センター 高齢・障害支援課	各区	主に福祉サービスに関する相談や手続き
	社会福祉法人型地域活動ホーム（基幹相談支援センター）	各区	地域の相談拠点
生活	指定特定相談支援事業所	市内約200か所	サービス等利用計画案の作成（今後の生活についての希望や相談）
	障がい者後見の支援室	各区	日常生活の見守り、寄り添い
	あんしんセンター	各区社会福祉協議会	金銭・財産・書類管理の相談
	自立生活援助・自立生活アシスタント	市内数十か所	単身生活の支援
	年金事務所	市内5か所	障害基礎年金等の手続き・相談
就労	ハローワーク	市内四か所	職業紹介
	就労支援センター	市内九か所	就労に関する相談
移動	移動情報センター	各区	通所、通院等の移動に関する相談や事業者の紹介・コーディネート

福祉事業所版進路先データベース

進路対策研究会にて、横浜市内にある600以上の福祉事業所に作成を依頼し、まとめたものです。区ごとにファイル（エクセル）があり、さらに各ファイル内で事業所別に分かれています。

（例）生活介護事業所 しえん

事業所名 生活介護事業 しえん		【法人名】 一般社団法人雅常会	
所在地	〒 241-0005 横浜市 旭区 白根2-44-4 サンライズマンション102		
電話	045 - 442 - 6861	FAX	045 - 442 - 6862
サービスの種類	生活介護	利用対象者	知的・肢体・重度重複
（定員数）	20名		
活動・作業内容	音楽活動・創作活動・運動レク・園芸・散歩		
活動曜日	月～金（祝日除く）	活動時間	9時30分～15時30分
昼食（料金）	配食サービス（形態による）	送迎	有
食事形態	軟菜 ・ きざみ ミキサー ・ 普通食	送迎範囲	旭区・保土ヶ谷区その他応相談
工賃 （有る場合は月平均）	なし	利用者負担金	なし
	賞与：	家族会・保護者会	無
看護師	常勤 名 非常勤 2名	医療的ケア対応	有
職員数	常勤 4名 非常勤 2名	車椅子対応	有
アクセス（最寄り駅等）	相鉄線西谷・横浜線鴨居	ホームページ	http://www.gajyoukai.com/
主な行事	個別外出行事		
その他			

本校に通う児童生徒の実態に合わせて作成したデータベース検索システムです。情報を入力すると対象となる事業所のデータベースのみ表示されます。コンピュータ室、第4会議室（PTA控室）のパソコンで利用できます。

型	DB	パンフレット	事業所名	区	最寄り	活動 作業内容	法人名	タイプ	車椅子対応	対象者 肢体	対象者 重度重複	工賃	医ケア対 応	常勤看護 師	昼食提供	食形態 きざみ	食形態 軟菜	食形態 ミキサー	送迎	対象者 知的	対象者 聴覚	対象者 視覚	対象者 精神	土曜通所	家族会 保護者会
			文字列	リスト	文字列	文字列	文字列	リスト	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1	有:1
1	PDF	PDF	いそご地域	磯子区	J R 新杉	調理・運	社会福祉	生活介護	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1				1		
2	PDF	PDF	磯子区障害	磯子区	J R 磯子	生産活動	NPO法	生活介護	1	1	1	1			1	1			1	1				1	1
3	PDF	PDF	集	磯子区	バス停根	自主制作	社会福祉	生活介護	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					1
4	PDF	PDF	キララそよ	磯子区	J R 洋光	ロースツ	社会福祉	生活介護	1	1		1			1	1	1	1	1	1					
5	PDF		生活介護事	磯子区	J R 磯子	受注製品	特定非営	生活介護				1			1				1	1					1
6	PDF		めばえ	磯子区	J R 洋光	体カづく	株式会社	生活介護				1			1				1	1					1
7	PDF		らいくすの	磯子区	京急屏風	お菓子製	特定非営	生活介護	1	1					1				1	1				1	
8	PDF		福祉施設ジ	磯子区	J R 磯子	下請け作	有限会社	生活介護			1				1				1	1	1	1			
9	PDF	PDF	大福コスモ	磯子区	バス停氷	刺繍、刺	社会福祉	生活介護							1					1					
10	PDF		ダイア磯子	磯子区	J R 磯子	座学、SS	社会福祉	就労移行				1			1					1				1	1
11	PDF		HataLabo	磯子区	J R 根岸	菓子・惣	NPO法人	就労移行						1						1				1	
12	PDF	PDF	森の庭 わ	磯子区	京急屏風	就労に向	特定非営	就労移行				1			1					1				1	
13	PDF	PDF	ぼこ・あ・	磯子区	J R 新杉	解体作業	社会福祉	就労移行				1			1					1					
14	PDF		ダイア磯子	磯子区	J R 磯子	ホテルリ	社会福祉	就労継続				1			1					1				1	1

検索方法

事業所名・法人名・活動作業内容・最寄り欄は直接入力で検索できます。例：「調理」「相鉄」と入力→調理活動を実施している相鉄沿線の事業所のみ表示される。
 タイプ・区はリストから選択できます。例：「生活介護」「保土ヶ谷区」をリストで選択→保土ヶ谷区内にある生活介護事業所のみ表示される。
 その他の欄は有りか無しかを選択できます。例：「対象者肢体」「食形態きざみ」「送迎」有を選択→肢体不自由を受け入れ、きざみ食を提供し、送迎車がある事業所のみ表示される。
 また、これらの検索は同時に行えます。

キャリア教育と4つの資質・能力との関連

